

AXIS FA51 Main Unit

HDMI出力付きシングルチャンネルメインユニット

このモジュラー型シングルチャンネルメインユニットは、極めて目立ちにくい監視を可能にする1つのセンサーユニットに接続できます。HDMI出力を備え、パブリックビューイングモニターにライブ映像を表示することができます。また、AXIS Face Detectorは境界ボックス内の顔をハイライトして、万引きを行おうとしている人に、監視されていることを知らせ、積極的に万引きを減らします。IRセンサーユニットを含むすべてのAXIS FAセンサーユニットに対応し、完全な暗闇であっても優れた映像品質を提供します。さらに、Axis Edge VaultがAxisデバイスIDを保護し、ネットワーク上でのAxis製品の認証をシンプルにします。

- > フルフレームレートでHDTV 1080p
- > AXIS Face Detectorインストール済み
- > パブリックビューイングモニター用のHDMI出力
- > 1つの設定可能入出力ポート
- > すべてのAXIS FAセンサーユニットに対応



AXIS FA51 Main Unit

システムオンチップ (SoC)	
モデル	ARTPEC-6
メモリー	RAM 1,024 MB、フラッシュ 512 MB
ビデオ	
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) ベースラインプロファイル、メインプロファイル、ハイプロファイル Motion JPEG
解像度	1920x1080 (1080p) ~160x90
WDR	Forensic WDR
フレームレート	すべての解像度で最大25/30フレーム/秒
ビデオストリーミング	個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/Motion JPEG) Axis Zipstreamテクノロジー (H.264) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264 HDMI
HDMI出力	シングルカメラソース プレイリスト: シングルカメラソース、静止画像 1080p、30/25/24フレーム/秒 (50/60 Hz) 720p 50/60フレーム/秒 (50/60 Hz) 576p 50フレーム/秒 (50/60 Hz) 480p 60フレーム/秒 (50/60 Hz)
画像設定	コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイトバランス、露出コントロール、露出エリア、圧縮、回転: 0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)、ミラーリング、ポリゴンプライバシーマスク、コントロールキュー
パン/チルト/ズーム	デジタルPTZ、プリセットポジション
ネットワーク	
セキュリティ	IPアドレスフィルタリング、HTTPS ^a 暗号化、IEEE 802.1x (EAP-TLS) ^a ネットワークアクセスコントロール、マルチレベルユーザー、署名付きビデオ、Axis Edge Vault、AxisデバイスID、セキュアキーストア (CC EAL4認定)
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS ^a 、TLS ^a 、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP ^a 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、RTCP、DHCP、SSH、CDP、MQTT、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)
システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX [®] 、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照) ワンクリッククラウド接続 ONVIF [®] Profile G、ONVIF [®] Profile M、ONVIF [®] Profile S、ONVIF [®] Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照)
イベント条件	装置の状態、エッジストレージ、I/O、PTZ、スケジュールされたイベント、ビデオ MQTTサブスクライブ
イベントアクション	I/Oの切り替え、画像の送信、MQTTのパブリッシュ、通知の送信、テキストのオーバーレイ、録画、SNMPトラップメッセージ、ステータスLED、ビデオクリップ MQTTパブリッシュ
データストリーミング	イベントデータ
分析機能	
アプリケーション	含まれるもの AXIS Motion Guard、AXIS Fence Guard、AXIS Loitering Guard AXISビデオ動体検知、AXIS Face Detector、いたずら警告 対応 AXIS People Counter、オートトラッキング AXIS Camera Application Platformに対応する、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)

サイバーセキュリティ	
エッジセキュリティ	ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ハードウェア: セキュアブート、Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護)
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^a 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^a 、TLS v1.2/v1.3 ^a 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング
ドキュメント	AXIS OS強化ガイド Axis脆弱性管理ポリシー Axisセキュリティ開発モデル AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。
一般	
ケーシング	IP4X- アルミニウム製ケーシング カラー: 黒NCS S 9000-N
サステナビリティ	PVC不使用、BFR/CFR不使用
電力	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af Type 1 Class 3、通常5.2 W、最大6.82 W
コネクター	RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE センサーユニット接続用RJ12コネクター 2つの設定可能アラーム入出力用4ピンターミナルブロック (12 V DC出力、最大負荷50 mA) HDMIタイプD
ストレージ	microSD/microSDHC/microSDXCカードおよび暗号化に対応 NAS (network-attached storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照
動作条件	-20° C ~ 50° C 最高温度 (断続的): 60° C 起動温度: -20° C 湿度10 ~ 85% RH (結露不可)
保管条件	-40° C ~ 65° C 湿度10 ~ 85% RH (結露不可)
認証規格	EMC EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、FCC Part 15 Subpart B Class A、ICES-3(A)/NMB-3(A)、KC KN32 Class A、KC KN35、RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、VCCI Class A 安全性 IEC/EN/UL 62368-1、CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IS 13252 環境 IEC/EN 60529 IP4X、IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78 ネットワーク NIST SP500-267
外形寸法	24 x 49 x 152 mm
重量	195g
付属アクセサリ	インストールガイド、Windows [®] 用デコーダ (1ユーザーライセンス)、ターミナルブロックコネクター
オプションアクセサリ	AXIS T8415 Wireless Installation Tool、AXIS Surveillance Card、AXIS T8120 Midspan 15 W 1-port その他のアクセサリについては、axis.comを参照
ビデオ管理ソフトウェア	AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axisアプリケーション開発パートナー製のビデオ管理ソフトウェア。 axis.com/vmsで入手可能
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語
保証	5年保証については、axis.com/warrantyを参照

- a. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young

(eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。